

令和6年度 保育士養成科職業訓練
訓練実施施設のご案内

人を
好きになる！
自分を
好きになる！

保育士になる羽陽学園短期大学

1. 施設紹介

■ 学長あいさつ

幼児教育や保育、介護・福祉についていろいろな角度から学び、専門性を持った職業人として社会で活躍できる力を養います。人と人との関わりや、身のまわりの物事に関心を持って、自分の考えを相手に適切に伝えられる人間になってください。柔軟で豊かな力を身につけましょう。

学長 渡邊 洋一

■ 取得できる資格、免許状

保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、社会福祉主事任用資格

※保育士資格と幼稚園教諭二種免許状の両方を取得すると、保育教諭として幼保連携型認定こども園でも働くことができます。

幼児教育科のみの小さな短大

教職員や仲間との距離が近く、アットホームな雰囲気の中で、学生は魅力的で人間性豊かな保育士を目指して生き生きと頑張っています。

県内で一番古い歴史をもつ保育士養成校

保育現場では、新人保育士から園長先生まで様々なキャリアで卒業生が働いています。

訓練実施施設としての実績と資格を活かしての就職100%

山形県で初めての保育士養成科を平成30年度に開始しました。2年間の職業訓練を修了し、令和2年3月初めての卒業生8名以降、現在まで20名の方全員が県内外の保育施設に資格を活かした形での就職を決めて、働いています。

充実した実習

県内に5つある附属幼稚園・認定こども園での実習や地域の幼稚園、保育所、福祉施設での実習を充実させるため、細やかな実習指導を行っています。

2. 訓練期間 2024年4月4日～2026年3月15日

3. 訓練内容

<保育士資格取得に必要な授業科目>

基礎教養科目	基礎教養入門、倫理学、文学、日本国憲法、経済学 総合科目、英語コミュニケーション、体育講義、体育実技
専門科目	幼児と健康、幼児と人間関係、幼児と環境、幼児と言葉、幼児と表現 幼児教育者論、教育原理、教育心理学、発達心理学、特別支援教育入門 保育・教育課程論、保育内容(健康)の指導法、保育内容(人間関係)の指導法 保育内容(環境)の指導法、保育内容(言葉)の指導法、保育内容(表現(音楽))の指導法、保育内容(表現(造形))の指導法、保育内容(表現(身体))の指導法、幼児理解と教育、相談保育・教職実践演習(幼稚園) 幼児と音楽A(器楽)、幼児と音楽B(器楽)、幼児と造形A、幼児と造形B 保育原理、保育原理Ⅱ、子ども家庭福祉、社会福祉概論、社会的養護Ⅰ 子どもの保健Ⅰ～Ⅱ、子どもの食と栄養、子ども家庭支援論、保育内容総論 乳児保育Ⅰ・Ⅱ、社会的養護Ⅱ、子育て支援、児童文化、子ども家庭支援法 子どもの健康と安全、保育実習指導Ⅰ～Ⅲ、保育実習保育所、保育実習施設 保育実習Ⅱ・Ⅲ

<上記に加え、幼稚園教諭二種免許状取得に必要な授業科目>

専門科目	教育の制度と経営 教育の方法と技術、保育内容指導法 情報処理演習、教育実習指導 教育実習Ⅰ～Ⅲ
------	--



4. 自己負担となる費用

(1)自己負担となる費用 98,630円 (2年間)

(2)各学年の明細と納入時期

(単位：円)

年次	費目	金額	納入期限	
			入学手続き時	後期 (10月15日)
1年次	教科書代	31,080	31,080	
	学友会費	5,500	3,000	2,500
	学生教育研究災害傷害 保険料	1,400	1,400	
	ウィルス抗体価検査料	11,900	11,900	
	計	49,880	47,380	2,500

年次	費目	金額	納入期限	
			前期 (4月15日)	後期 (10月15日)
2年次	教科書代	17,450	17,450	
	学友会費	5,300	3,000	2,300
	卒業関係諸経費	26,000	13,000	13,000
	計	48,750	33,450	15,300

(3)教科書代は、年度初め（指定日）に個人負担で購入することになります。
但し、教科書の改訂等による変動もあります。（金額は令和6年度見込です。）
上記の他に、2年次の手続き時（後期）に下記経費が必要です。

- ・保育士登録経費 4,200円
- ・教員免許取得経費（県収入証紙）3,300円

(4)敷地内に、学生用の無料駐車場があります。（要登録）

5. 訓練実施施設における試験

(1) 最大受入人数 14名

(2) 試験の日時・内容

日時	令和6年3月17日(日) 9:00集合 9:30オリエンテーション 9:50開始
内容	小論文と面接 ※小論文は90分(課題文を読み、200字以内の「要旨」と、600字以内の「自分の考えを述べる」の2問) 面接は一人30分の個人面接
持ち物	筆記用具(鉛筆、消しゴム)、上履き、受験票

(3) 出願について

提出書類	①入学願書(写真貼付) ※縦4.0cm×横3.0cm ②受験票 ③卒業証明書(最終学校) ④自己紹介書 ⑤受験理由書 ⑥郵送する場合は定型の返信用封筒(本人の住所・氏名を記入し、84円切手を貼ること)
提出方法	必要事項を記入して持参または郵送(簡易書留)で提出
提出期限	令和6年3月1日(金) 12:00(郵送の場合は必着)
提出期間	令和6年2月21日(水)～3月1日(金)
受付時間	期間中の平日 9:00～17:00 ※土・日を除く。

※入学検定料は必要ありません。

6. 入学手続きについて

(1) 提出書類

- ①入学誓書(所定用紙) ②住民票抄本
- ③写真3枚(縦3.0cm×横2.4cm)

※所定封筒(同封)に本人の住所・氏名・受験番号を明記してください。

※120円分の切手を貼付してください。

(2) 提出期限 令和6年3月26日(火) 12:00

(3) 入学式 令和6年4月4日(木) 会場: 本学講堂

7. 現役職業訓練生に訊きました

令和6年1月現在、1年次5名、2年次4名の合計9名の方が職業訓練生として在籍しています。

2年次については、4月から山形県内で有資格者として勤務する予定です。

対象：1・2年次9名 調査：2023年12月

羽陽短大に入学してよかったですか？

- ・ はい 9名
- ・ いいえ 0名

羽陽短大での学業はいかがですか？

・毎日とても忙しいですが、授業の空きコマや昼休みの時間を使い、課題を終わらせたり、ピアノの練習をして頑張っています。これから後期のテストや春の実習などがあり、さらに忙しい日々になると思いますが、学校生活はとても充実しています。

・家事や子育てを両立することはとても大変ですが、学校で学んだことをすぐ家庭でも活かせることができ、良い環境にいると思っています。

・どの授業も専門的な知識を深めることができ、満足しています。先生方は質問にも優しく答えてくれます。実習を経験したことで日々の学習の理解が深まり、さらなる疑問や発見につながりました。

・ピアノ未経験で不安でしたが、丁寧に基礎から教えていただき、少しずつ上達しています。

・家事と育児と学業を両立させながら、日々奮闘しています。大変なこともありますが、毎日同じように頑張っている訓練生の仲間と励ましあいながら、楽しく学校生活を送っています。入学する前は色々大変と思い諦めてしまいがちですが、入学すると何とか頑張ることができるので大丈夫です。

・大学の先生は相談しにくいと思っていましたが、親身になってくれる良い先生が多く、疑問や相談、悩みにもすぐに答えてくれます。わからないまま、つまづくことなく勉強に励んでいます。

・現場経験のある先生が多く、理論のみならず現場で使えて為になることを教えてくれます。

・子育て中だからこそ理解できることが多く、より深い学びにつなげることができます。

7. 現役職業訓練生に訊きました

- ・少し遠いところから通学していますが、最初の授業は9時から開始のため、余裕をもって通学することができます。
- ・レポート提出、テスト、様々な実習など大変だと思う時はありましたが、手厚いサポートを受けて乗り越えることができました。
- ・一番大変なのは実習ですが、先生たちが実習前の準備を十分にサポートしてくれました。不安、心配など相談に応じてくれて安心して実習に取り組むことができました。
- ・レポートを書くことが多いので初めは苦戦しました。附属図書館にはたくさんの本があり、授業の課題などで困っているときにとても助かります。

高校を卒業したばかりの学生たちとの関わりはいかがですか？

- ・「若いな～」と思うことが多々ありますが、しっかりしている子も多く、楽しく一緒に学生生活を送っています。保育者と同じ目標に向かう同志として一緒に頑張っています。
- ・皆、年齢も関係なく気さくに話しかけてくれて、よい関係を築けました。
- ・初めのうちは話すことも心配・戸惑いがありましたが、今では気楽に話すことができます。グループワークなどをきっかけに仲良くなれました。
- ・授業では2～6人くらいのグループで一緒に話し合い、制作、発表するということをしています。緊張、心配しましたが、初めて同じグループになった学生が優しく接してくれます。素直で、年齢差を感じさせないくらい仲良くしてもらっています。授業で分からなかったときはお互いには教えたり、教えてもらったり、切磋琢磨しています。
- ・訓練生だから特別ということはなく、クラスの中に入り学校生活を送ることができます。
- ・自分にはない柔軟な発想や視点があり、日々新しい発見の連続で新鮮な気持ちで楽しく過ごしています。
- ・2年間一緒に学ぶことでかけがいのない仲間になれます。
- ・上手くコミュニケーションを取れるか心配でしたが、目指す人たちだけあって、対人関係を築くことが優れています。楽しく大学生活を送ることができます。

8. 訓練実施施設へのアクセス



◆お問い合わせ

羽陽学園短期大学 入試係

〒994-0065 山形県天童市大字清池1559

TEL 023-655-2385 FAX023-655-2844

URL <https://www.uyo.ac.jp> E-mail kyoumu@uyo.ac.jp



最新情報を
スマホで
チェック!

f Facebook : uyotan

🐦 Twitter : @UYOgakuentandai